

2022年10月 No.15

発行：たきよう 毅

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

9月議会報告

会期＝令和4年9月1日～29日

令和4年9月議会は、会期 29日間で開催されました。報告 1件および人事案件 1件、単行議案 2件、補正予算関係 5件、決算認定 9会計に加え、最終日に上程された補正予算 1件が上程され、すべて原案通り同意、可決、採択されました。陳情 2件を審議し、採択された 1件を議員提出議案として審議し可決、国へ意見書を提出しました。

一般質問および議案質疑、委員会において、住民目線で皆さんからの「声」を届け、実現に向けた提案および発言をしました。



幸田町議会議員 田境 毅

～令和3年度の決算概要～

決算総額 歳入：266億 9054万円(28億 4010万円 減) 歳出：252億 4858万円(32億 2604万円 減)

一般会計決算

法人町民税 減少(前年度 3.56億円→ 2.88億円)

一般会計決算額は、歳入総額188億6894万円(30億3585万円減)、歳出総額186億1420万円で、差し引き13億3586万円。これから繰越額1億2200万円を差し引いた額は、12億1386万円となりました。主な歳入は、町税で83億2107万円。前年度と比較し、3億2499万円(3.8%)減少しました。(千円単位四捨五入)



歳入

「ふるさと寄附金制度」の狙いは ①自治体の歳入増 ②地域の知名度向上 ③特産物(返礼品)の消費拡大 ④地域活性化などであり、効果が出ています



ふるさと寄附金 33億8297万円(県下一位の寄附額)

個人町民税、法人町民税、固定資産税など減収するも、ふるさと寄附金でカバー。平成28年5月から始まり 6年目となった「ふるさと寄附金」は昨年度比較6.72億円増(124.8%)と大幅増、町税収の柱の1つとなっている。

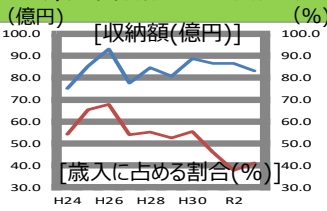
歳出



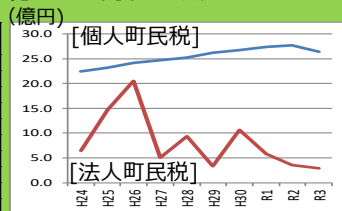
総額186億1420万円(前年度比 34億1987万円(15.5%)減)

主な増加費目は、子育て世帯等臨時特別支援事業など民生費12億3888万円、新型コロナウイルスワクチン接種事業など衛生費2億2995万円の増。主な減少費目は、特別定額給付金給付事業の皆減など総務費38億7518万円、中央小学校整備事業の皆減、GIGAスクールPC購入費の減など教育費10億6048万円の減。

年度	町税の収納額(億円)	歳入に占める割合(%)
H24	75.2	54.1
H25	85.4	65.4
H26	93.0	67.7
H27	77.5	53.9
H28	84.7	55.1
H29	80.7	52.5
H30	88.7	55.3
R1	86.6	45.9
R2	86.5	37.6
R3	83.2	41.0



年度	個人町民税(億円)	法人町民税(億円)
H24	22.4	6.4
H25	23.2	14.7
H26	24.2	20.5
H27	24.7	5.1
H28	25.2	9.3
H29	26.2	3.3
H30	26.7	10.6
R1	27.4	5.8
R2	27.7	3.6
R3	26.4	2.9



収納額と歳入に占める割合の推移グラフ

個人町民税と法人町民税の推移グラフ

税金の使われ方をしっかりチェック！



幸田町子ども医療費の助成（18歳の年度末まで助成されます）

【事業概要】

子どもの医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保険の向上と福祉の増進を図る。

【助成対象者の範囲】

通院費助成 = 0歳から15歳年度末まで
入院費助成 = 0歳から18歳年度末まで

【助成内容】

医療保険適用分の医療費自己負担額
（医療保険適用外分や食事代、
他の公費負担医療費助成受給者は対象外）

【改正事項】

- ① 高校生等に係る医療費助成の拡大
（18歳に達する日以降の最初の年度末まで）
- ② 高校生等に係る受給者に対し受給者証を発行
（R4年12月中に発行）

【対象者数】※ R4年7月末現在
1,340人（影響額見込 = 2,700万円/年）

【施行期日】
R5年1月1日



風水害時に混乱しない情報発信強化を提案しました

※全2件

私の想い

線状降水帯による突然の大雨や落雷によるアンダーパスの交通障害が発生しており、再発防止など風水害に強いしくみ構築が必要。

一般質問

発報のしくみ、誘導指示のしくみ、職員によるアンダーパス発報対応の見直し、既存のしくみ活用した異常情報発信強化を提言。



現状

冠水による規制発報と、規制解除の運用が合致しないことで周辺交通が混乱し、不安全になっている。



規制されても通行してしまう車両

回答

こうしたタウンメールの活用など、町民が必要としている情報の発信体制の早期実現を目指す。

風水害によるアンダーパス異常情報が、こうたタウンメールより発信されます

くらしの相談 主な対策

皆さんの声が形になります。積極的に活用をお願いします♪

【通学路の安全対策】

- ・生活道路が通勤渋滞の抜け道になっており危険な状況。地域から安全対策要望を町へ打ち上げても進まなかった苦戦案件。地元の協力・西久保県議と連携することで通学路の安全対策が実現しました。

【対策前】横断歩道がない通学路



【対策後】横断歩道設置



【対策前】10センチを超える危険な段差



【対策後】段差排除、歩車分離、狭く設置



たきよう穀のホームページは右記QRコードからアクセスお願いいたします。

地域の困りごと、町政に対する ご意見・ご要望などございましたら お気軽に「たきよう穀くらしの相談」をご活用ください♪

たきよう穀

検索



<https://takyo-giin-dnwu.com/>



※【お願い】町政レポート配布にあたり、氏名および住所の相違や変更がありましたらご連絡ください。（連絡先：表面/上部記載）